

# 広報かみいち総合病院

第43号 平成30年7月発行



編集・発行 かみいち総合病院 広報委員会  
〒930-0391 富山県中新川郡上市町法音寺51番地  
TEL.076-472-1212 FAX.076-472-1213  
E-mail:kanri@kamiichi-hosp.jp  
URL:http://www.kamiichi-hosp.jp/

## 退任のご挨拶



前院長  
戸島 雅宏

謹啓

時下ますますご清栄のこと  
とお慶び申し上げます。

このたび、3月末日をもち  
ましてかみいち総合病院院長  
を定年退任いたしました。

平成24年4月から6年間に  
わたり院長として、病院の新  
理念づくり、病院機能評価受

審更新、病院祭開始、医療安全ポスター展開、  
家庭医療センター開設、回復期リハ病棟開設、在

宅医療連携館開設、住民との相互理解・意見交換  
のナイトスクール、土曜女性ドックなどに組み  
込み、住民視点を重視した地域密着型病院を目指し  
てきました。この間多くの皆様方の暖かいご支援  
ご協力に心から感謝申し上げます。

今後は顧問・主任血管外科部長として診療を続  
ける予定で、引き続きご支援ご指導のほどよろし  
くお願い申し上げます。

なお、後任には当院副院長でありました 酒井  
康一郎が就任します。何卒一層のお力添えを賜り  
ますようお願い申し上げ、退任の挨拶とさせてい  
たします。

謹白

## 地域の皆さまに愛されてますます信頼される病院へ

## 就任のご挨拶



院長  
酒井 康一郎

平成30年4月にかみいち総  
合病院院長を拝命いたしまし  
た酒井康一郎です。平成6年  
に上市厚生病院に赴任して丸  
24年になります。この間多く  
の方々に関わりを持たせてい  
ただき、本当にうれしくかつ  
ありがたく思っています。

近年、少子高齢化と医師の  
偏在化が言われておりますが、最近話題となっ  
ているのは「医師の働き方改革」です。先日、県医  
師会講演会がありテーマはこれでした。簡単に説  
明しますと、医師の時間外労働時間を制限します

と、以下のことへの影響が懸念されます。1.救急  
医療。2.外来診療の機能低下。3.高度医療や長時  
間手術。4.研修時間。5.へきち医療。6.研修医へ  
の教育。7.産業医、校医、各種審査委員の確保。  
8.その他。従いまして、これらへの対応が必要と  
なります。医師の働き方を改善する方策として、  
以下のことが挙げられていました。1.チーム医  
療。2.交代制勤務。3.複数主治医制。4.メディカ  
ルクラークの導入。5.ナースプラクティショナー  
制度。6.短時間勤務制度。7.女性医師の活用、な  
どです。まだ決定したわけではなく、実践するに  
は多くの議論が必要となります。

大事なことは地域医療を守り続けることと、医  
師の疲弊を防ぐことだと思います。そのために  
皆様のご意見を賜りたく、妙案があれば是非お知  
らせください。よろしくお願いいたします。

## 小児科はこの4月から 二人の医師が交代で 担当することになりました!!

小児科では、生まれたばかりの赤ちゃんから中学卒業までのお子さんを対象に診療を行っています。外来を受診されるお子さんの多くは発熱や咳、鼻水、あるいは下痢、嘔吐など急性の感染症です。このほか、日ごろの生活で気になる偏食、便秘、肥満、夜尿など心身の成長発達や栄養面での相談や、予防接種の進め方から健診後の精密検査まで、お子さんについてご心配なことがあれば、まず小児科に相談してみてください。

季節にもよりますが、特に休み明けの日は混雑し診察までに1～2時間お待たせすることがあります。なるべくスムーズな対応を心がけておりますが、急を要する症状でなければ、時間をずらすか、あらかじめ診察日時をご相談ください。

なお、予防接種、健診は予約制で13時半～15時です。感染を防ぐために感染症の多い一般診療のお子さんとは時間を分けて行っていますのでご協力をお願いします。

当科では今年も外来診療が中心になります。入院が必要なお子さんや精密検査が必要なお子さんについては大学病院や県立中央病院など関連の高次病院にお



足立医師

田仲医師

願いすることになりますことをご了承ください。なお、二人の専門はそれぞれアレルギーと小児神経（発達障害）です。交代で外来を担当しますので、ご相談内容によりましては診察日をご確認ください。

さて、私たち二人は生まれも育ちも富山でありながら、上市町の街中へ来るのは初めてに等しい状態でした。晴れた日には病院の窓の外に広がる美しい山々に癒されつつ、これから少しずつ町の良さを発見していくのを楽しみにしています。また、二人とも4人の子どもの母親です。母親目線を忘れずに診療ができるのを最大の強みに、おひとりおひとりに寄り添いながら診療を進めたいと思っていますので、これから一年間どうぞよろしくお願いいたします。

(小児科：田仲千秋、足立陽子)

## 健診センターからのお知らせ

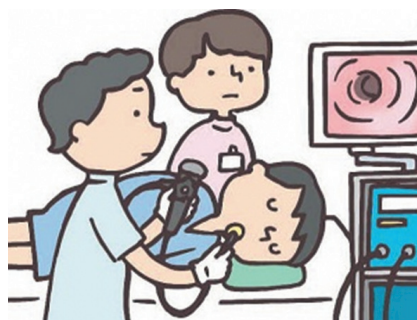
毎年6月から上市町民を対象（一部、立山町・舟橋村含む）に特定健診及び施設がん検診を行っています。また、好評の土曜レディース健診も6月～11月の第2・第4土曜日に行います。特に今年度は男性への胃内視鏡＋血中ピロリ菌検査＋前立腺がん検査のセット検診や土曜レディース健診での乳腺超音波検査への補助など充実した内容になっています。各市町村の施設検診受診券を活用され、この機にお得に受検されてはいかがでしょうか？

また、通常の健康診断・人間ドックも随時予約受付しています。

ご予約は、当院南館1階「健診センター受付窓口」、ま

たは電話でもできます。

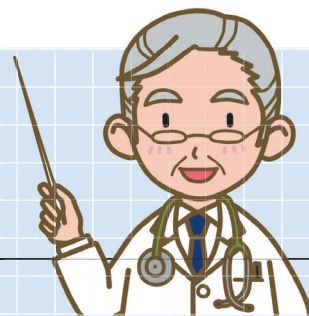
オプション検査も多種用意しておりますので、ご予約時にお問い合わせください。



【お問合せ・ご予約先】 かみいち総合病院 健診センター 直通TEL076-472-5136

※お問合せ・ご予約は午後2時から午後4時までをお願いします。

# 認知症とは



脳は、私たちのほとんどあらゆる活動をコントロールしている司令塔です。それがうまく働かなければ、精神活動も身体活動もスムーズに運ばなくなります。

認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったためにさまざまな障害が起こり、生活するうえで支障が出ている状態を指します。

年をとるほど、認知症になりやすくなります。

認知症の有病率は、65歳以上70歳未満で1.5%、85歳では27%に達します。認知症が今後ますます重要な問題になることは明らかです。

## 軽度認知障害

認知症ほどではないけれど、正常な「もの忘れ」よりも記憶などの能力が低下している「軽度認知障害」が最近注目されています。軽度認知障害のすべてが認知症になるわけではありませんが、この段階から治療を開始することで、認知症の進行を遅らせるなどの効果が期待されています。

## 「オレンジ相談室」「物忘れ外来」

当院では、平成27年7月「オレンジ相談室」（物忘れ相談）、平成28年「物忘れ外来」が開設し、現在は「オレンジ相談室」と「物忘れ外来」が一体となり、相談をお受けし、診療を行っています。

平成29年度は、112名の方が受診されました。年齢層は、80～84歳の方が最も多く、自ら受診された方は、全体の11%、家族や医療従事者の相談で受診された方は89%でした。

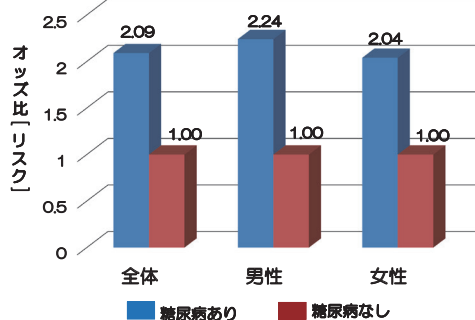
自ら受診された方の自覚症状は「物忘れ」が多くを占め、診断は「認知症がない」または「軽度認知障害」が66%でした。一方で、家族や医療従事者の相談で受診された方の相談内容は、多数・多彩で「認知症」と診断された方は70%でした。また自覚症状においては、自ら受診された方は「自覚症状あり」が75%を占め、家族や医療従事者の相談で受診された方では、「自覚症状なし」が88%でした。

認知症は早い段階での診断、治療により症状を改善し、進行を遅らせることができる場合があります。認知症ではなさそうだと思っても、気になることがありましたら、念のために受診することが早期発見・早期治療につながるようになります。

お気軽にご相談ください。

担当：神経精神科医師・認知症看護認定看護師

糖尿病と認知症の関係



平成26年度富山県認知症高齢者実態調査

糖尿病があると認知症になるリスクは約2倍になる

糖尿病があると、脳内にβアミロイドが蓄積しやすく

糖尿病におけるアルツハイマー型認知症発生の

背景と考えられる

平成 26 年度  
富山県認知症高齢者実態調査より

地域には  
未診断・未治療の認知症の方が  
多数いる可能性がある

平成 26 年度富山県認知症高齢者実態調査

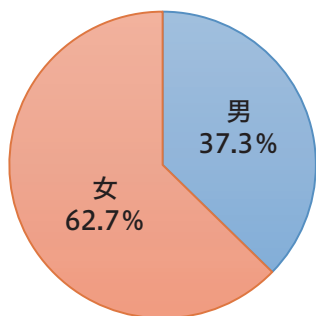
# 入院患者満足度 調査の結果

平成29年10月3日～  
平成30年1月15日実施

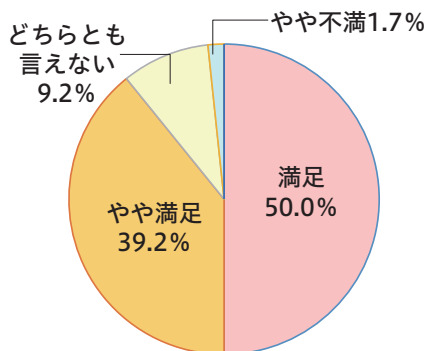
回答者数：135人  
平均年齢：66.6歳



## ■回答者の性別割合

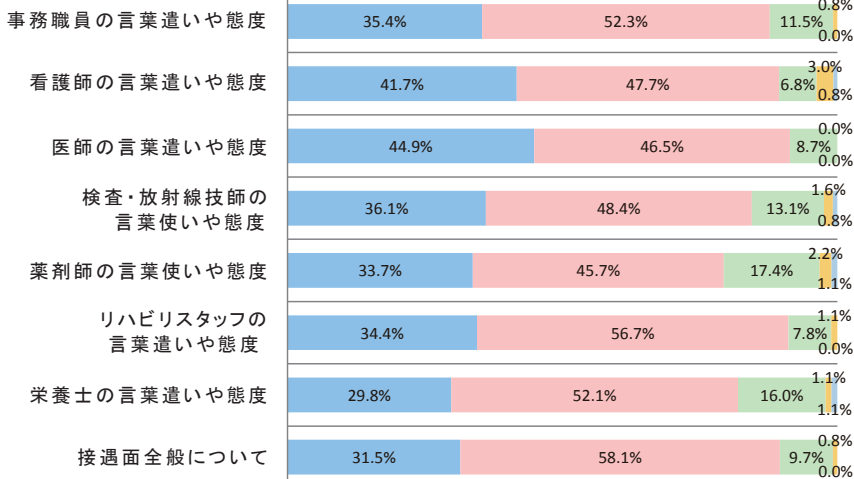


## ■総合満足度

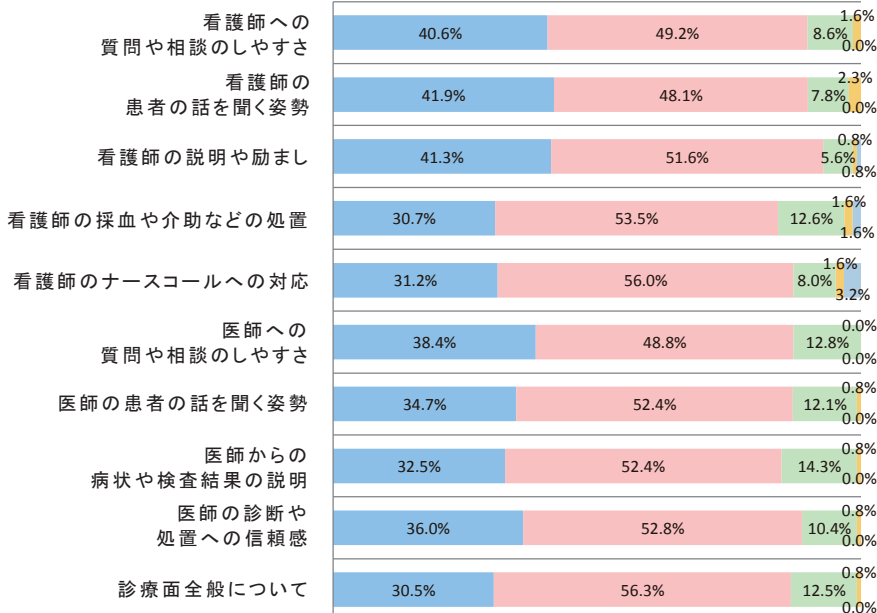


## ■主要項目の満足度

### 接遇面



### 診療面



## 患者サポート相談窓口のご案内

相談を  
希望される  
方は…

窓口●患者サポート相談窓口（北館1階）  
受付日●月曜日～金曜日  
（外来休診日・年末年始を除く。）  
時間●午前8時30分から  
午後5時15分まで

当院担当職員が相談内容に対応いたします。

※窓口以外にも、電話や投書箱、E-mailでもお受けいたします。  
E-mail アドレス kanri@kamiichi-hosp.jp

お問い合わせ先

かみいち総合病院 患者支援相談室 電話：076-472-1212（代表）

相  
談  
内  
容

- 診療内容について
- 転院・施設紹介について
- 医療費・福祉制度について
- 個人情報・情報開示について
- 医療安全について
- 主治医以外の医師の意見（セカンドオピニオン）
- ご意見・ご要望 その他

